

中央会 なら
CHUOKAI NARA



2023, 1, 10

No.679

■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるしえ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>



会員組合
の皆様へ

新型コロナウイルス
感染症情報サイト
支援情報等掲載中



<http://www.chuokai-nara.or.jp/chuokai/>

目次 CONTENTS

新年のごあいさつ

奈良県中小企業団体中央会	会長 佐藤 進	— 1
奈良県	知事 荒井 正吾	— 2
全国中小企業団体中央会	会長 森 洋	— 3
近畿経済産業局	局長 伊吹 英明	— 4
奈良労働局	局長 鈴木 伸宏	— 5
株式会社商工組合中央金庫奈良支店	支店長 大川 哲也	— 6
日本政策金融公庫奈良支店	支店長 大西 俊典	— 7
奈良県信用保証協会	会長 松谷 幸和	— 8

調査報告

景況情報	— 9、10
------	--------

トピックス・中央会ニュース・組合ニュース

新型コロナウイルス感染症関連支援情報 (厚生年金保険料等の特例改定)	— 11
「第74回中小企業団体全国大会」が開催されました	— 12
インボイス制度講習会 (応用編)	
デジタル化推進セミナー (導入編・実務編) を開催しました	— 12

組合ニュース・お知らせ

奈良県中小企業青年中央会が最近の経済動向を テーマとした勉強会を開催しました	— 13
ミサト履物協同組合が組合ホームページを 開設 & 組合見学会を開催しました	— 13
ものづくり補助金について (お知らせ)	— 13

お知らせ

産業雇用安定センターからのお知らせ	— 14
中小企業の再生を応援します！！ 奈良県中小企業活性化協議会	— 14

No.679
2023
Jan.

1
月



表紙写真提供者： MIKI



<https://photographer-miki.com>

表紙写真テーマ：南天 (熊鷹神社)

新年のご挨拶

奈良県中小企業団体中央会 会長 佐藤 進



令和5年の新春を迎えるにあたりまして謹んでご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員組合並びに組合員企業をはじめ国・県・全国中央会並びに関係機関の皆様には、奈良県中央会に対し格別のご理解・ご協力を賜りまして、心から厚く御礼申し上げます。

さて、中小企業・小規模事業者（以下「中小企業等」）を取り巻く経営環境は、人口減少と急速な高齢化などの社会経済の構造的な課題に加えて、度重なる自然災害の発生、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、国際情勢の緊迫化、原油・原材料価格や物価の高騰及び部品の調達難等の課題に加え、中小企業等の経営は物価上昇分の価格転嫁が進まず、事業継続や雇用維持など危機的狀況が続いています。

こうした中で、奈良県内において

も、中小企業等を取り巻く経営環境は、深刻な人手不足、事業承継・後継者問題、働き方改革への対応、経営基盤の強化、生産性の向上に向けた取組など様々な課題が山積し、多くの中小企業等にとっては厳しい状況が続いていると捉えています。

国内経済としては、中小企業等に対する新たな経済対策等の諸施策を速やかに実行され、地域経済が回復に向かうことを強く期待するものがあります。

奈良県中央会といたしましても、「ウィズコロナの時代」を県内中小企業等と共に切り拓き・発展することを目指し、組合等への支援活動を強力に展開し、専門的支援機関としての責務を果たしてまいります。

具体的には、国・県・全国中央会・関係機関との連携を強化し、組合活動に対する支援並びに中小企業等の組織化を中心とした中小企業連携組織対策事業をはじめ、ものづくりに・商業・サービス生産性向上促進補助金、雇用・人材確保支援プロジェクトなど様々な事業を積極的に実施してまいります。

令和5年は、干支では「癸卯（みずのとう）」にあたる年です。「癸卯」は、これまでの努力が花開き、実り始める年とされています。中小企業等の皆様におかれましては、厳しい経営環境の中の努力が実り、「飛躍」の年としていただければと存じます。

令和5年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、役員一同研鑽に努め、「顔の見える中央会」を目指して一層精進してまいります。

引き続きのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、皆様の今後ますますのご発展並びにご健勝・ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



奈良県中小企業団体中央会

監事	理事	特別顧問	専務理事	常任理事	会長	副会長	佐藤善進
鈴木勝一	中谷洋	福岡幸	今村幸	谷村幸	矢野禎	小川益	野崎尚
							石野尚
							丸山欣
							増尾欽
							内藤源
							松本
							佐々木
							吉田
							大松
							高田
							堀本
							坂本
							福本
							中川
							乾部
							服部
							巽村
							吉村
							中西
							出口
							池木
							谷奥
							足高
							佐藤

「令和五年新年ご挨拶」

奈良県 知事 荒井 正 吾



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

奈良県中小企業団体中央会におかれましては、平素より中小企業組合の連携組織をはじめとする県内中小企業・小規模事業者の発展・活性化に取り組み団体として、本県の産業・観光・雇用の振興に多大なご貢献をいただいておりますことに敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

中小企業・小規模事業者の皆様におかれましては、急激な円安、原材料やエネルギー価格の高騰、長引く新型コロナウイルス感染症の影響などにより、厳しい経営環境が続いています。そのような状況を受け、本県といたしましても、制度融資による資金繰り支援や、中小企業等が新たな事業に取り組み場合に支援を行う奈良県中小企業経営力向上支援補助金、国の雇用調整助成金に県独自

の上乗せを行う奈良県雇用維持支援補助金、宿泊・旅行需要喚起策である「いまならキャンペーン」などの施策により、中小企業・小規模事業者の皆様のご経営の維持・発展を目指して取り組んでいるところであります。

一方で、今後の県政を展望しますと、リニア中央新幹線の全線開業が14年後に迫ってまいりました。奈良県がさらに発展するため、リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の設置、大規模広域防災拠点の整備、「リニア中央新幹線ー関西国際空港接続線」の具体化の3つのプロジェクトを一体的に進めてまいりたいと考えています。

また、このような県勢発展の原動力となり得るインフラ整備の波が大和野中央周辺に押し寄せていることを踏まえ、磯城郡3町と協働して「大和野中央田園都市構想」に取り組んでいます。スポーツ施設を核とした2つの「ウェルネスタウン」、また、「(仮称)奈良県立工科大学とスタートアップヴィレッジ」をテーマとする拠点を整備するなど、住民の皆様のご暮らしの向上につながる取組を進めてまいります。

さらに、県内産業の国内外への販

路拡大、研究開発支援の強化、宿泊施設の誘致による滞在型観光の促進など、県内経済基盤の底上げを図るべく様々な施策を進めています。これら地域経済活性化のプロジェクトや事業により、「もっと良くなる奈良県」を目指してまいります。

中小企業の各組合は、技術・情報・人材など、個々の企業では不足する経営資源について、共同事業を通じて相互補完を図る素晴らしい仕組みであり、コロナ禍である今こそ、その強みを発揮される時です。

本県といたしましても、地域経済の活性化及び発展と新型コロナウイルス感染症拡大防止の両立を目指し、引き続き全力で取り組んでまいりますので、奈良県中小企業団体中央会及び中小企業・小規模事業者の皆様方におかれましては、共にこの困難を乗り越えるため、今後とも奈良県政の推進にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、奈良県中小企業団体中央会の今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご活躍を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和5年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナの感染収束が見えない中、ロシアのウクライナ侵略等によるエネルギー価格や食料品等の高騰、急激な円安、豪雨・台風等の自然災害による断水・停電等の被害、デジタル分野をはじめ深刻化する人材不足、事業承継問題等により、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、危機的な状況が続きました。特に、原材料価格の上昇を取引価格に十分に転嫁できないため、事業収益面で重大な悪影響を被っています。

一方、ウィズコロナに向けた社会経済活動の正常化が着実に進みつつありますが、今冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されています。令和4年度補正予算で措置された「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」の早期かつ着実な実行に大きな期待を

寄せているところであり、本会では施策の広報と迅速な執行に努めて参ります。

この難局を乗り越えるためには、個社ごとの対応はもちろん、中小・小規模事業者のインフラ、プラットフォームとしての役割を担っている中小企業組合や企業間の連携ネットワークを活かした戦略的な取り組みが重要になります。

昨年11月10日に長崎県の出島メッセ長崎にて開催した第74回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2,000名が参集し、関係省庁・関係機関をはじめ多数のご来賓をお迎えし、中小・小規模事業者等に対する、①経営強化・成長促進支援等の拡充、②実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、③積極的な事業活動を支える環境整備の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議しました。

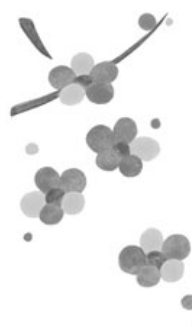
新型コロナウイルス感染症拡大防止と経済活動の両立、デジタル化の実装とグリーン化への積極的な取り組み、ものづくり補助金を活用した生産性向上と事業再構築への対応、災害対策、事業承継、事業再生、スタート

アップ、円安を活用した海外展開などの最重要課題については、会員の皆様との連携を一層強化し、取り組んでいきます。

経営者が本質的な経営課題に自ら気付き、自己変革力を促進していくため、経営力再構築のための伴走支援が行われています。48の中央会が一丸となってこの伴走型支援を展開し、組合の組織力の強化と組合員の経営改善に向けて尽力して参ります。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、安心して事業活動を行う環境が整い、卯の年らしく新たな時代に跳ね上がる1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年元旦



令和5年 年頭所感

近畿経済産業局 局長 伊吹 英明



令和5年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の関西経済は、新型コロナウイルス感染症が落ち着き始め、回復の兆しが見えた1年となりました。国内の需要喚起策の実施や水際対策の緩和により人の流れが戻りつつあり、コロナ前の水準までとはいかないものの個人消費の回復が見られました。また、円安による輸出産業の収益改善などのプラスの動きも見られました。一方で、国際情勢の影響による原材料価格やエネルギー価格の高騰、急激な為替の変動により物価高騰に拍車がかかるなど不安定な状況が続きました。

先行きについて依然として不透明な要素はあるものの、GX・DX等の社会課題の解決による新たな需要の創出や、それに伴う国内設備投資の拡大など、前向きな動きや更なる賃上げも期待されます。また、2025年大阪・関西万博の開催に向けて、今年にはパビリオン建設やチケット販売などが始まり、具体的な形が見えてくる一年になります。

これらの動向を踏まえ、近畿経済産業局では、以下の3つのキーワードのもと、様々な取組を行っていき

ます。

1つ目は「中堅・中小企業の支援」です。

本年はコロナ禍から脱却し、企業が成長するための足固めとなる1年です。これまでにコロナ対策として融資を受けている多くの企業への資金繰り支援を引き続き実施するとともに、当局が昨年策定した経営分析ツール「ローカルベンチマークAcit」の活用など、金融機関等と連携し、企業の財務体質や収益力強化に向けて支援していきます。

また、昨今の不安定な国際情勢に起因する電気やガス料金、原材料費等の価格高騰については、政府としてエネルギーの安定供給の確保や激変緩和対策に努めるとともに、価格転嫁を促進するなど取引適正化を後押しし、企業が収益を改善し賃上げしやすい環境をつくっていきます。

さらに、サプライチェーンの強靱化や、中堅・中小企業が取り組む事業再構築を進めるとともに、円安をチャンスと捉え、中小企業の輸出促進や海外展開を支援していきます。

2つ目が「中長期的な成長基盤の構築」です。

中長期的な成長を図るべき分野の1つに環境・エネルギー分野があげられますが、2050年のカーボンニュートラル社会の実現に向けて、中小企業の多くはカーボンニュートラルが今後の自社の経営に影響を及ぼすと感じつつも具体的な方策まで至っていないのが現状です。そこで、当局では関係機関と連携し、普及啓

発や、企業の省エネルギーの推進に

向けて昨年10月に開設した省エネ相談窓口での相談など、企業の取組状況に応じたきめ細かな支援を行っていきます。また、カーボンニュートラルの実現に向けた革新的な技術の開発についても、企業の積極的な投資を後押ししていきます。

カーボンニュートラルの実現に向けて重要な蓄電池は、今後世界的に市場が拡大すると予測されており、国内外での製造基盤の強化が求められます。それに伴う研究開発や製造などを含めたサプライチェーン全体での人材不足に対応するため、蓄電池の製造品出荷額の全国シェアの三分の一を占める関西地域において、昨年、関西蓄電池人材育成等コンソーシアムを発足させました。

本年も引き続き産学官の連携により、産業界のニーズに即した人材を育成・確保するための取組を進めてまいります。

また、関西に産業集積があり大規模プロジェクトが進められている水素についても、ビジネスマッチング等を通じた中小企業の新規参入促進を進めていきます。

さらに、ライフサイエンスやバイオものが期待される分野において、スタートアップによるイノベーション創出が期待されています。当局では、関西発のロールモデルとなる有望なスタートアップを「Just Start up KANSASAI企業」として選定し、公的機関と民間企業が連携し

て集中支援を行うなど、関西でスタートアップが成長できる環境整備に取り組んでいきます。

3つ目は「大阪・関西万博」です。大阪・関西万博については、すでにパビリオン展示のコンセプト等も発表され、催事や会場運営など様々なプログラムを活用した万博への具体的な参加に向けたフェーズに入っています。さらには、万博に向けてインパウンドの回復が見込まれる中、当局では、万博の来場者に、会場だけでなく周辺の特色ある地域もあわせて周遊してもらえよう、地域の産業、歴史文化、食などの魅力を国内外に広く発信し、関西各地への誘客を促進する取組を地域とともに進めていきます。

関西では、ものづくり中小企業が地域で一丸となって、来訪者に生産現場を見て体験してもらおうオープンファクトリーの動きが盛んになっています。また、企業や産地組合、自治体が一体となって地域資源のブランド化を目指す取組も各地で次々に行われています。当局ではこうした各地の取組を繋ぎ、地域一体のプロジェクトとして支援することで相乗効果を図り、関西全体としての魅力を高めてまいります。

以上の3つのキーワードを柱に、関西経済の成長に向けて当局職員が一丸となって取り組んでまいります。結びに、経済産業行政への御理解と御協力をお願いするとともに、皆様様の御多幸と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

令和5年 新年のご挨拶

奈良労働局 局長 鈴木伸宏



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、奈良労働局の行政運営に格別の御理解・御協力を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

奈良労働局では、本年も奈良県における労働施策の総合機関としてしっかりと機能を果たし、皆様が安心して働ける環境を整えていくため、職員一丸となって努力してまいります。

引き続きの御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、県下の労働力人口の減少を背景に、育児をしながら働く男女双方の労働者、女性労働者、障害者など、多様な人材が活躍できる就業環境づくりに取り組んでまいりました。

中でも、男性の育児休業取得促進

を掲げた改正育児・介護休業法の施行に伴い、「雇用の面において、「育児をしながら働きやすい奈良」の実現を最重点施策とし、同法の周知、長時間労働の是正及び年次有給休暇の取得促進、並びにハローワークにおける就労支援など、育児をしながら働く労働者が活躍できる就業環境の整備に尽力してまいりました。

また、新型コロナウイルス感染症や国際情勢等の影響を受けた物価高騰下において、事業活動の縮小を余儀なくされた事業所に対し、雇用調整助成金等により雇用維持のための支援を実施しました。

今後も引き続き、「育児をしながら働きやすい奈良」の実現のための取組や雇用維持対策を継続しつつ、コロナ後の経済情勢を見据えた「人への投資」と「成長分野への労働移動支援」についても推進してまいります。

また、企業の人材の多様性をはかる指標である男女間賃金格差、男性育児休業取得率等の開示義務化についても対応してまいります。

社会はまだまだ、必ずしも先が見通せる状況になったと断言できるわ

けではありませんが、本年は、適正な労働条件の確保、労働災害の防止、適格な職業紹介のほか、次世代育成支援、女性活躍推進、同一労働同一賃金など雇用形態に関わらない公正な待遇の確保等、従来から取り組んできた基本的な施策についても、より効果的・積極的に展開したいと考えています。

結びに、本年が奈良県中小企業団体中央会並びに会員の皆様方にとって輝かしい繁栄の年でありますよう、心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫 奈良支店 支店長 大川 哲也



新年あけましておめでとうでございます。令和5年の新春を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動制限の影響が徐々に和らぐ一方で、急激に進行した円安やウクライナ紛争等に伴う原材料価格の高騰等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。さらに、中小企業の過剰債務解消に加え、政府が進めるカーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

このように社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、私も商工中金は新たな時代に相応しい組織風土・企業文化を形成し、改めて商工中金の存在意義や大切にすべき考え方を共有するために、全役職員が参画のうえ、昨年新たな企業理

念（パーパス）「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」を制定いたしました。そして、このパーパスの実現に向け、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ、2022年度から2024年度までの3年間で計画期間とする中期経営計画を策定いたしました。商工中金経営改革プログラムで築いたビジネスモデルを強化し、より踏み込んだ企業支援に取り組んでまいります。

具体的には、新たな中期経営計画の主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決を發揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、職員の能力を最大限に發揮するため、ダイバーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

今年、おかげさまで持ちまして、奈良支店は支店開設70周年を迎えさ

せていただきます。これもひとえに商工中金の業務運営に対する皆さまのご理解とご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。これからも「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上に皆さまのお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、奈良県中小企業団体中央会、並びに会員組合と組合員の皆さまの益々のご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

日本政策金融公庫 奈良支店 支店長 大西 俊典



新年あけましておめでとうござい
ます。

令和五年の年頭にあたり、謹んで
新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス
感染症の再拡大などにより、
飲食業や宿泊業を始め、多くの中小
企業・小規模事業者の皆さまにとり
まして、引き続きコロナ禍の影響を
受けられた一年であったかと存じま
す。

日本政策金融公庫では、コロナ禍
で影響を受けた中小企業・小規
模事業者の皆さまへの支援として、
新型コロナウイルス感染症特別貸付
などの特別な融資制度を活用して、
資金繰り支援に取り組んでおります。

こうした金融面でのご支援に加え、
事例集をはじめとした刊行物の発行
や、セミナーの開催、各支援機関へ
の取次ぎなどを通じた経営面でのご
支援にも、取り組んでおります。

また、コロナ禍で社会全体のデジ

タル化が加速する中、日本政策金融
公庫では中小企業・小規模事業者の
皆さまにより簡易にご利用いただく
ことを目的に、インターネット申込
や、オンラインによる情報提供ツ
ールである日本公庫ダイレクトの利用
促進に取り組んでおります。

新たな年は、コロナ禍により消費
者のニーズがどのように変化してい
くか、需要の回復がどこまで進むの
か、ウクライナ情勢の影響や原材料
価格の上昇などを含め見通しが立て
にくい状況下でのスタートとなりま
す。

先行きを見通しづらい中ではあり
ますが、中小企業・小規模事業者の
皆さまにとりまして、こうした環境
変化に対応してゆくことができます
重要になってきております。これら
が新たなビジネスチャンスにつな
り、奈良県経済を支えているととも
に活力の源泉である中小企業・小規
模事業者の皆さまにとりまして実り
多い年となることを祈念してありま
す。

日本政策金融公庫は今後も、奈良
県中小企業団体中央会さまをはじめ
とする地域の皆さまと連携・協力さ
せていただきながら、身近な政策金

融機関として、奈良県経済、ひいて
は日本経済の成長と発展のため、国
の政策に基づいて、創業・事業承継
など各種分野におけるご支援に、き
め細やかに取り組むとともに、セ
ンティールネット機能を遺漏なく発揮
してまいります。

また、皆さまの経営課題の解決の
お役に立てるよう、コンサルティン
グ機能の充実を図り、中小企業・小
規模事業者の皆さまの事業の一層の
発展に貢献できるよう微力を尽くし
てまいりますので、引き続きご支援
ご協力を賜りますようお願い申しあ
げます。

最後になりましたが、本年が奈良
県中小企業団体中央会さま並びに会
員の皆さま方にとりまして実り多い
素晴らしい年になりますよう、心か
らお祈り申しあげ、新年のご挨拶と
させていただきます。



年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会 会長 松谷幸和



新年あけましておめでとうございます。

令和五年の新春を迎えるにあたり
謹んでご挨拶申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より当協会の業務に格別のご支援とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の脅威が未だ収束の兆しを見せない状況下において、世界では、ロシア軍がウクライナへの軍事侵攻を開始し、世界経済ならびに日本経済に大きな影響を与えています。

中小企業・小規模事業者を取巻く経営環境についても新型コロナウイルス感染症や原油・原材料価格の高騰及び急激な円安進行などの影響により、依然厳しく、加えて県内においては、生産性の伸び悩みや経営者の高齢化による休廃業の増加、なら

びに人手不足の深刻化などの懸念材料を抱えています。

奈良県信用保証協会では、令和三年度より金融機関による継続的な伴走支援を受けながら経営改善に取り組む中小企業・小規模事業者に対する「伴走支援型特別保証制度」をスタートさせました。当協会では、よりきめ細かい経営相談や柔軟かつ迅速な資金繰り支援に取り組んでいる中で、経営や資金調達の面でいかに効果的な支援ができるかが、継続的な課題であると考えています。

当協会は、中小企業・小規模事業者の皆様が抱える様々な経営課題の解決に向けた取り組みを支援するため、金融機関や中小企業支援機関、営業活動に関するノウハウを有する外部専門家等との連携を強化し、中小企業・小規模事業者の皆様様の様々なライフステージで適時適切な経営支援に取り組んでいます。

昨年、当協会はSDGs宣言を行い、SDGsにかかる新たな保証制度や事前相談制を活用したタイムリー保証制度を創設致しました。今後も多様な資金需要に対し、トータ

ルサポートのできる信用保証協会として、また中小企業・小規模事業者の皆様へ寄り添える「よき相談相手・よきパートナー」となることを目指します。

引き続き地域に根差し、地域経済の発展を促し、生産性向上・地方創生に寄与するべく努めてまいりますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年を迎え、常に初心を忘れず、中小企業・小規模事業者の皆様へ寄り添い、業務に邁進してまいります。と思っております。

最後になりましたが、奈良県中小企業団体中央会並びに会員の皆様にとって輝かしい年となりますことを祈念致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



調査報告

☀️▶増加・上昇・好転 ☔️▶減少・悪化・低下
☁️▶不変

県内景況情報

10月 (情報連絡員より)

前年同月比

		売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	稼働	人員	景況
製 造 業	食料品	☁️	☔️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維・同製品	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	木材・木製品	☔️	☀️	☔️	☁️	☁️	☁️	☁️	☔️	☔️
	出版・印刷	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☔️	☔️
	化学・ゴム	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非 製 造 業	卸売業	☁️	☁️	☀️	☁️	☔️	☁️	☁️	☔️	☔️
	小売業	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	サービス	☀️	☁️	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☀️	☀️
	建設業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	運輸業	☔️	☁️	☁️	☁️	☔️	☁️	☁️	☔️	☔️
その他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	

【食料品】
■素 麵…素麵の仕入価格の改定を行ったが、組合員は、原料・光熱費の高騰により利益を確保できる状況にない。また、人手不足が深刻で製造数量の減少に歯止めがかからない状況が続いている。

【繊維工業】
■繊維連合会…入国制限緩和に伴うインパウンド消費が活発だったことや気温低下による秋冬物が本格稼働したこともあり、回復基調が継続している。業界としても発注が増加しているメーカーも出てきており、少しずつではあるが回復傾向が見られる。

【木材・木製品】
■木 材…木材の旬は秋口から冬場にかけてとなるため、原木出材量も増加傾向で状況を呈している。

【印刷】
■印 刷…10月、11月は繁忙期になるが人員が増えない。退職したらそのまま、新たに雇わないところが多い。欲しい人員は営業職で、即戦力になる人材が見つからない。

【化学・ゴム】
■プラスチック…高騰している材料費は高止まりし、海上コンテナ輸送費も減少してきた。しかし、相次ぐ資材等の値上がりだけ

でなくエネルギーコストの高騰と人件費の上昇によって、今後の収益状況の改善が未だに望めない状況である。

【窯業・土石製品】
■生コン…10月の出荷量は前年比93・1%減少

【一般機器】
■機 械…依然として、原材料の高騰や世界的な半導体不足に加え、業界にとって多額の経費である燃料費、電気代の高騰により、厳しい経営を強いられている。一方、機械等の部品は、引き合い・受注ともやや良好であるが、価格の値上げはなかなか受け入れられていないのが現状である。

【その他】
■靴 …大手百貨店からのお誘いで、組合のブランド靴「KOTOKA」を1週間のイベントに出品することになる。

■毛皮革…毛皮加工については、年々減少傾向にあるので、積極的に商品開発を行い、直接消費者に販売できる体制を整えていかなければいけない状況にある。毛皮なめしは仕事がない状態が続いており、事業継続も厳しいような状態である。鹿皮については、東京で開催されたファッションウィンドに組合として出展したところ、興味を持って頂けた印象なので、今後の展開に期待したい。

【卸売業】
■青 果…仕入価格が不安定になってきたことから、販売価格を少し値上げしたことにより利益率は改善できた。気温の低下により、通例どおりに野菜の需要が増加したこと、収益の改善が図られた。

■水産物…ウクライナ情勢の悪化、円安の影響を受けて燃料費や仕入価格など多種多様な物価高騰、新型コロナウイルスの感染などにより経済は不安定であるが、観光客の増加傾向にあるなかで宿泊所、飲食店等の利用も少しずつ増えている。

■資源回収…鉄スクラップは10月に入ってから少し上昇したが、それ以降は変動がなく、入荷は少ない。古紙、雑誌も入荷は少なく、価格の変動はなし。

【小売業】
■石 油…燃料油価格激変緩和対策事業は来年9月末まで延長される。補助金は我々石油販売業者収益に対する直接的な補填ではないが、末端価格が抑制されている状況下であるため、高い石油製品であるが販売数量からみると極端な買い控えが抑えられている。

■家 電…昨年同様、暖かい日が続く暖房器具の売れ行きは良くなった。商品の仕入価格も上がり販売価格が上がっている。

■配置業…配置業の消費は減少が続く、出荷量の少ない製造品目の見直しを実施されている。販売する商品への懸念が拭えない。

■スポーツ用品…取引先である学校現場等でのイベントについては、学年ごと分散するなどの工夫で開催される機会が増えている。しかし、まだまだ通常の開催とまではいかず、消耗品の購入も最低限にとどまっている。季節が移り変わり、防寒着の受注も始まったが、円安やロシアのウクライナ侵攻での物価上昇の影響が、買い控えの様子が見受けられる。

■プロパン…半導体不足の影響を受け、ガス給湯器の納期は大幅に遅れていたが回復傾向にある。しかし、過去の受注減が多すぎて、まだ回復は完全ではない。

【商店街】
■奈良市…秋の行楽シーズンに入り人出は増加、特に平日の修学旅行生の散策はコロナ前に近い状況まで回復。入国規制緩和により訪日外国人も増加している。しかし一方で、消費意欲は物価高のあおりか、人

■奈良市…県民割や旅行支援で他府県からの観光客を中心に人流は増えているが、直接各店舗の売り上げにつながっていない。医療関係では、医薬品の出荷調整等が必要となるなどの状態がこの2年程度続いているので、取引条件は改善されていない状態が続いている。

■県下全域…10月に入って、奈良市では人の動きが戻ってきたように見える。ただ、県内全般にわたってみると、景況は低迷したままのようだ。観光の動きの恩恵を受けることと、そうでないところでは、格差が生まれてきている。

【サービス業】
■写 真…学校関係から依頼される秋の行事等の写真撮影は、コロナ前の状態に戻りつつある。

■旅館・ホテル…全国旅行支援や海外からの旅行者に対する水際対策緩和により、個人旅行を中心に回復傾向であり、コロナ前の状態に近づきつつある。その一方で、宿泊業や飲食、物販において人材不足が深刻であることが感じられる。

■広告業…見積の依頼は多少の増加がみられるが、原材料の値上りとうろ折り返いを付けていくかが課題になっている。

【建設業】
■鉄 構…年内〜年明けまでの仕事量は多く、多忙な状況である。今後、鋼材の加工や納期が延びる心配がでてきている。

【運輸業】
■軽貨物運送…チャーター便は受注件数・売上とも前年比80%程度の予測。製造業・建設業関連は比較的動いているが、長距離配送は前年比70%と減少している。引越し便は単身者の引越しが大幅に減少し、非常に厳しい状況である。

■貨物運送…依然として燃料高が続いており、経営を圧迫している。

調査報告

☀️▶増加・上昇・好転 ☂️▶減少・悪化・低下 ☁️▶不変

県内景況情報

11月 (情報連絡員より)

前年同月比

Table with 10 columns: 売上 (受注), 在庫 (数量), 販売 (価格), 取引 (条件), 収益 (状況), 資金 (繰り), 設備 (度), 雇用 (人員), 業界 (景況). Rows include 製造業 (食品, 繊維, 木材, 出版, 化学, 窯業, 一般機器, その他) and 非製造業 (卸売, 小売, 商店街, サービス, 建設, 運輸, その他).

【食料品】素 麺…11月より本格的な製麺時期に入... 【繊維工業】繊維連合会…行動制限が無かったことや全...

【窯業・土石製品】生コン…11月の出荷量は前年比87・1%... 【卸売業】青 果…11月は前年に比べ気温が非常に...

【商店街】奈良市…10月末からの「正倉院展」に... 【資源回収】鉄スクラップの価格は少しす...

【小売業】石 油…11月半ばを過ぎ、ようやく灯... 【配置業】配置業の消費は減少が続いて...

【運輸業】軽貨物運送…チャーター便は、中長距離... 【建設業】鉄 構…鉄骨関連材料の値段が、少し...

【写真】真…七五三詣りの写真撮影もコロナ... 【質】屋…安易局面が続く中、海外からの...

厚生年金保険料等の標準報酬月額の特例改定

新型コロナウイルス感染症の影響により休業した方で、令和4年4月から令和4年11月までの間に休業により報酬が著しく下がった方について、一定の条件に該当する場合は、事業主の届出により、健康保険・厚生年金保険料の標準報酬月額を、通常の随時改定（4か月目に改定）によらず、**特例により翌月から改定可能**です。（下記1、2の特例）
また、既に特例改定を受けた方のうち、一定の条件に該当する場合は**令和4年9月から適用される定時決定を特例により変更可能**です。（下記3の特例）

【対象となる方①】（それぞれ(1)から(3)のすべてに該当する方が対象）

1 令和4年4月から同年7月までの間に休業により報酬が著しく低下した方の特例

- (1) **新型コロナウイルス感染症の影響による休業（時間単位を含む）があったことにより、報酬が著しく低下した月が生じた方**
- (2) **著しく報酬が低下した月に支払われた報酬の総額（1か月分）に該当する標準報酬月額が、既に設定されている標準報酬月額に比べて2等級以上下がった方**
※ 固定的賃金（基本給、日給等単価等）の変動がない場合も対象となります。
- (3) **本特例措置による改定内容に本人が書面により同意している**
※ 被保険者本人の十分な理解に基づく事前の同意が必要となります。（改定後の標準報酬月額に基づき、傷病手当金、出産手当金及び年金の額が算出されることへの同意を含みます。）

詳細は、以下を検索、又は右のQRコードよりご確認ください。

年金機構 特例改定延長

検索

<https://www.nenkin.go.jp/oshirase/topics/2021/0810.html>



【対象となる方②】（それぞれ(1)から(3)のすべてに該当する方が対象）

2 令和4年8月から同年11月までの間に休業により報酬が著しく低下した方の特例

- (1)から(3)について、上記1の(1)から(3)と同様の条件となります。
- 3 **令和3年6月から令和4年5月までの間に休業により著しく報酬が低下し特例改定を受けている方の特例**
- (1) **新型コロナウイルス感染症の影響による休業（時間単位を含む）があったことにより、令和3年6月から令和4年5月までに報酬が著しく低下し、特例改定を受けた方**
(令和2年度もしくは3年度において、定時決定における保険者算定の特例を受けた方を含む・休業が回復した者を除く)
- (2) **令和4年8月に支払われた報酬の総額に該当する標準報酬月額が、同年9月の定時決定で決定された標準報酬月額に比べて2等級以上低い方**
- (3) **本特例措置による改定内容に本人が書面により同意している(上記1と同様)**

詳細は、以下を検索、又は右のQRコードよりご確認ください。

年金機構 特例改定延長

検索

<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/tokureikaitei4.html>



【対象となる保険料】

- 休業により報酬が急減した月（3の場合は令和4年8月）の翌月以降の保険料が対象となります。
- ※ 上記2又は3に該当する場合は、**令和4年8月または同年9月を急減月とするものは令和4年11月未まで、令和4年10月または同年11月を急減月とするものは令和5年1月未までに届出があったものが対象**となります。
 - ※ いずれも、それまでの間は遡及して申請が可能ですが、給与事務の複雑化等への影響を最小限とするため、改定をしようとする場合はできるだけ速やかに提出をお願いします。
 - ※ 本特例措置は、同一の被保険者について複数回申請することはできません。ただし、令和4年4月から7月を急減月として特例改定を受けた方が、令和4年8月または同年11月を急減月として特例改定を行う場合は、1回に限り申請可能です。

【申請手続について】 月額変更届（特例改定用）に申立書を添付し管轄の年金事務所に申請してください。

- ※ 管轄の年金事務所へ郵送してください。（窓口へのご提出も可能です。）
- ※ 届書及び申立書については日本年金機構ホームページからダウンロードできます。
- ※ 本特例措置は、対象となる方①と②のそれぞれで1回ずつ申請を行うことができます。
- ※ 健康保険組合に加入の場合は、健康保険料の標準報酬月額の特例改定の申請先は健康保険組合になります。



ねんきん
加入者ダイヤル

0570-007-123（ナビダイヤル）

03-6837-2913（050から始まる電話でおかけになる場合）

・受付時間： 月～金曜日：午前8時30分～午後7時 第2土曜日：午前9時30分～午後4時

新型コロナウイルス感染症関連支援情報

トピックス・中央会ニュース・組合ニュース

「第74回中小企業団体全国大会」が開催されました

全国中小企業団体中央会・長崎県中小企業団体中央会は、11月10日、「出島メッセ長崎」（長崎県長崎市）において、「第74回中小企業団体全国大会」を開催、小林洋司・厚生労働審議官、平田研・長崎県副知事、田上富久・長崎市長、関根正裕・株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長等のご臨席の下、全国から中小企業団体の代表者約2,000名が参加されました。



本大会では、小林洋司・厚生労働審議官、平田研・長崎県副知事、田上富久・長崎市長、関根正裕・株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長より祝辞があり、西村康稔・経済産業大臣、野村哲郎・農林水産大臣よりビデオメッセージがありました。

本大会は、石丸忠重・長崎県中小企業団体中央会会長が議長に、桑野龍一・福岡県中小企業団体中央会会長、佐藤勤三郎・宮城県中小企業団体中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行し、中小企業・小規模事業者等の経営強靱化・成長促進支援等の拡充、中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備など14項目を決議されました。

また、晝田眞三・岡山県中小企業団体中央会会長が「総合経済対策の早期執行と地域を支える中小企業の持続的発展に向けた活力強化」と題して意見発表を行い、本大会の意義を内外に表明するため、山下顕伸・長崎県中小企業団体中央会青年部会長が「大会宣言」を行いました。

これと併せて、本大会では、優良組合（40組合）、組合功労者（74名）、中央会優秀事務局専従者（27名）の表彰が行われました。

奈良県からは、【組合功労者】松本淳理理事長（奈良県広告美術塗装業協同組合）、中巖理事長（奈良県建築協同組合）【中央会優秀事務局専従者】上田真純主査が表彰されました。

次期全国大会については、2023年10月11日（水）に、宮城県において開催することを発表し、大会旗が

森会長から佐藤勤三郎・宮城県中小企業団体中央会会長へ継承され、佐藤会長が次期開催地会長挨拶を行いました。

続いて、豊永厚志・独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長による万歳三唱が行われ、橋高克和・長崎県中小企業団体中央会副会長から閉会挨拶の後、閉会となりました。

インボイス制度講習会
（応用編）

デジタル化推進セミナー
（導入編・実務編）
を開催しました

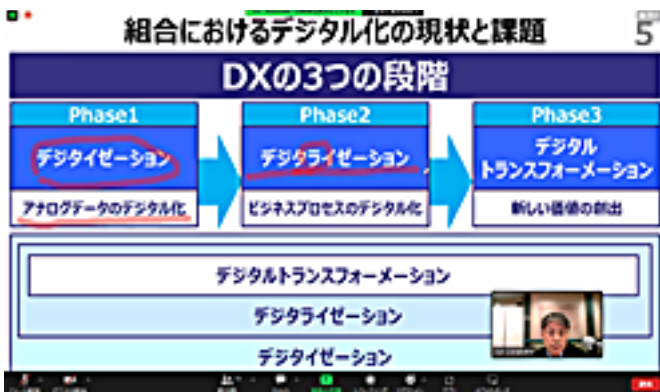
11月22日（火）ホテル日航奈良及びZOOMにて、第2回インボイス制度（応用編）のセミナーを開催し、64名の方が参加されました。第1回に引き続き、保証薦税理士により令



和5年10月に開始されるインボイス制度について、売り手・買い手、課税事業者・免税事業者それぞれの留意点について説明があり、理解を深めることができました。

なお令和5年10月1日から資格請求書発行事業者の登録を受けるためには、原則として令和5年3月31日までに資格請求書発行事業者の登録申請書を提出する必要があります。

また11月17日（木）・24日（木）ZOOMにて、組合デジタル化推進セミナー（導入編・実務編）を開催しました。中小企業診断士・ITコーディネーターの渡辺淳氏により、デジタル化の現状と課題について、また組合のデジタル化取組事例等につ



組合ニュース・お知らせ

いて説明があり、デジタル化の重要性や推進方法、デジタル化に使える補助金等の情報提供を行いました。

奈良県中小企業青年中央会が最近の経済動向をテーマとした勉強会を開催しました

奈良県中小企業青年中央会（奈良UBA）は、11月30日（水）に「急激な円安の背景とその対応方法」をテーマとした勉強会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、感染予防対策を徹底したうえで2年ぶりに対面形式で



行われました。

講師には、一般財団法人南都経済研究所 副主任研究員 大橋徹氏を迎え、今年に入って急激に円安になった背景や為替相場の基本的な仕組みについて説明の後、今後県内中小企業に与える影響と業種ごとの対応方法について講演いただきました。

大橋氏からは、日銀としては今金融引締めを行うと景気の腰を折ることになりかねないと考えており、また現状の物価はまだまだ低水準で賃金上昇につながっていないことから、現状の金融緩和策を継続していくと予想。

ただ、大企業がこの先の業績予想を行う際の為替レートについて130円で想定していることから、来年前半には円安が落ち着く可能性もあるのではないかと述べられました。

参加者からは、人材不足で外国人技能実習生受入を実施しているが、為替レートの関係で送り額が減少しているのが現状であり、賃金を上げることが難しいため、一日でも早く為替相場が以前の状況に落ち着いてほしいとの声がありました。

今回の勉強会は2月8日（水）にオンライン配信にて「災害時における企業の対応方法について」をテーマとして開催予定されています。

近年、日本各地で台風や豪雨等による自然災害が多発しておりますが、災害発生時における企業の対応方法について勉強会を開催されま

す。

また、奈良UBAへの加入についても登録募集中です。年会費無料で、登録申請を行えば、各分野で活躍する若手経営者との出会いや、現在注目されているテーマについての勉強会に参加できます！

組合の若手経営者とのつながりや、人材育成にご活用ください。

【お問合せ先】

TEL：〇七四二二二二二〇〇
（奈良UBA事務局）

ミサト履物協同組合が組合ホームページを開設&組合見学会を開催しました

ミサト履物協同組合が製造する「ケンコーミサトっ子」を世界へ発信するために、本会補助事業を活用し、組合ホームページを開設されました。草履の産地として、わが国トップの奈良県生駒郡三郷町。ミサト履物協同組合で考案されたケンコーミサトっ子は、保育園や幼稚園、小中学校で足の成長を育む履物として採用され、TVや新聞、雑誌などで報道され、全国で注目されています。ミサト履物協同組合ホームページ



また、11月25日三郷小学校及び三郷北小学校の3年生合計178名が

組合を訪れ、ミサトっ子の製造現場の見学を行いました。当日は鼻緒の作り方や底との貼り合わせ等を目の前で見てもらい、馴染みあるミサトっ子の興味・関心を広げることができました。



ものづくり補助金について（お知らせ）

中小企業庁では、12月22日（木）13次公募締切後、令和4年度2次補正予算を基に、14次公募の開始が予定されています。その後も、令和6年度まで切れ目なく公募の実施が予定されています。詳しくは中小企業庁ホームページをご覧ください。



お知らせ

キャリア人材バンク

シニアの力を活用しませんか


[利用料]
無料

- ➡ 培った技術・経験を生かしてもらい企業力の強化へ
- ➡ 若手の教育をしてくれる人材を探している
- ➡ 経験豊かな即戦力人材がほしい
- ➡ ワークシェアリング等で必要な労働力を確保したい

人材をお探しの
採用ご担当者様

産業雇用安定センターに ご相談ください

キャリア人材バンクに登録されている
人材からお探しの人材をご紹介します



公益財団法人 産業雇用安定センター
<https://www.sangyokoyo.or.jp/>
 奈良事務所 TEL 0742-24-2015 奈良市大宮町1-1-15 ニッセイ奈良駅前ビル4階

収益力改善、経営改善、事業再生を支援します!!

活性化協議会とは…

公的な支援機関

- ・地域の中小企業を対象に事業再生に向けた取り組みを応援する「公的な支援機関」として全国47都道府県に設置されています。
- ・奈良県は奈良商工会議所内に設置されています。

対象となる中小企業

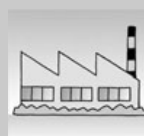
例えば次の様な状況にある、再生意欲を持つ中小企業

- ・借入金の返済負担で資金繰りが悪化している
- ・事業見直しや金融機関との調整が必要
- ・再生計画を策定する必要があるが策定の仕方が分からない

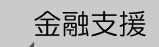
活性化協議会

役割：計画策定支援と金融機関調整




中小企業
小規模事業




金融支援




金融機関
信用保証協会

計画策定





ご相談の流れ

まずはお気軽に電話を!!
(事前予約制)

- ・お電話で事前にご予約を頂いたのち経験豊富な常駐専門家が無料でご相談に応じます。
- ・状況に応じて、外部の専門家等の活用も含めて、再生計画の策定を支援します。
- ・再生計画の策定後も、その実施状況について適時アドバイスをを行い継続的に支援します。

奈良県中小企業活性化協議会
(奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F)

ご相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください!
0742-26-6251

謹賀新年

赤帽奈良県軽自動車運送協同組合

代表理事 佐々木 宏
組合員一同

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町635番地の1
TEL 0743-59-1313・FAX 0743-56-1976
URL <http://nara.akabou.jp/> E-mail:nara@akabou.jp



外国人技能実習監理団体

A-PLUS事業協同組合

Anytime, Anywhere, For Everyone.

奈良県磯城郡田原本町宮古169-1
0744-34-5567

奈良県板ガラス商工業協同組合

代表理事 矢野 禎一

〒635-0036 奈良県大和高田市旭北町8-35
TEL 0745-53-4669
FAX 0745-53-4611

一般社団法人 奈良県生活衛生同業組合連合会

会長 吉井 真人

〒630-8123 奈良市三条大宮町1番12号
奈良県生衛会館内
TEL 0742-33-3140
FAX 0742-33-0768

火災共済

自動車事故費用共済
傷害総合保障共済
休業対応応援共済



奈良県火災共済協同組合

奈良市登大路町38-1(奈良県中小企業会館内)
TEL 0742-24-0082
FAX 0742-22-0336

奈良県家庭薬配置商業協同組合

理事長 高松 進

〒639-2226 奈良県御所市御所町605の10
TEL 0745-62-2101
FAX 0745-62-8687

奈良県機械工業協同組合

理事長 吉村 之宏

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2番33号
奈良県産業会館2階
TEL 0745-22-9081
FAX 0745-51-2400
URL <http://www.kikaikumiai-nara.com>

協同組合エヌエス

代表理事 野村 佳照

〒635-0824 奈良県北葛城郡広陵町疋相97-1
TEL 0745-55-1326
FAX 0745-55-5133

順不同

謹賀新年

これからも地域に根ざした信頼と熟練の技術技能で
安全安心な住まい・まちづくりに貢献します。

奈良県建築協同組合

理事長 中 巖

〒634-0811 橿原市小網町9-8(全奈良県建築会館内)
TEL.0744-22-5115 FAX.0744-22-9111

<http://www.narakenchiku.com/kyodokumiai/>

奈良県広告美術塗装業協同組合

理事長 松 本 淳

〒632-0074 奈良県天理市東井戸堂町412-10
TEL 0743-62-5123
FAX 0743-62-5051

奈良県室内装飾事業協同組合

理事長 乾 昌 義

〒630-8013 奈良市三条大路1-8-18 池田ビル2F
TEL 0742-30-5227
FAX 0742-30-5229

奈良県自動車整備商工組合

理事長 中 川 益 行

〒639-1037 大和郡山市額田部北町977-6
TEL 0743-59-5005
FAX 0743-57-6077

商店街振興組合 三条通ショッピングモール

理事長 松 山 和 央

〒630-8236 奈良市下三条町2-1 Si-Ro三条3F
TEL 0742-26-2461
FAX 0742-26-2461

奈良県製薬協同組合

理事長 佐 藤 進

〒639-2226 奈良県御所市605-10
TEL 0745-62-3754
FAX 0745-63-0838

奈良県石油協同組合 奈良県石油商業組合

理事長 増 尾 朗

〒630-8114 奈良市芝辻町85-10
奈良県自由民主党会館3階D室
TEL 0742-26-1800
FAX 0742-27-4611

奈良県総合卸商業団地協同組合

代表理事 日 浦 清

〒630-8445 奈良市池田町178番地の2
TEL 0742-62-0222
FAX 0742-62-7452

謹賀新年

奈良県造園業協同組合

理事長 坂本 祥之

〒636-0221 奈良県磯城郡田原本町大字八田68番地
TEL 0744-33-2703
FAX 0744-32-4710

田原本燃料協同組合

理事長 米田 一郎

〒636-0336 奈良県磯城郡田原本町107
TEL 0744-32-2450
FAX 0744-32-2333

奈良県鉄構建設業協同組合

代表理事 内藤 源美

〒634-0008 奈良県橿原市十市町1037番地
TEL 0744-25-7519
FAX 0744-25-7493

奈良県電気工事工業組合

理事長 福本 幸一

〒630-8124 奈良市三条松町29番地3号
TEL 0742-33-4340
FAX 0742-34-8651

奈良中央運輸事業協同組合

理事長 巽 富美男

〒630-8442 奈良市北永井町372番地
(奈良事務機別館203号室)
TEL 0742-62-7171
FAX 0742-62-7220

奈良県生コンクリート工業組合

理事長 磯田 龍治

〒633-0017 奈良県桜井市慈恩寺819-1
TEL 0744-49-2285
FAX 0744-49-2286

奈良県プラスチック成型協同組合

理事長 池木 啓仁

〒639-2102 奈良県葛城市東室165番地6
TEL 0745-69-6125
FAX 0745-69-5711

ケンコーミサトっ子 ミサト履物協同組合

理事長 風本 圭司

〒636-0821 奈良県生駒郡三郷町立野北1丁目26番23号
TEL 0745-72-2655
FAX 0745-32-5177

謹賀新年

奈良県三輪素麺工業協同組合

理事長 小西 幸夫

〒633-0001 奈良県桜井市大字三輪334番地の6
TEL 0744-42-6068
FAX 0744-45-3822

村本建設協力業者協同組合

代表理事 玉置 昌孝

〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1
(事務局) 大阪市天王寺区上汐4丁目5-26
TEL 06-6772-8356
FAX 06-6772-8357
URL <http://www.muramotokumiai.com/>

奈良県木材協同組合連合会

会長 谷 奥 忠 嗣

〒634-0804 奈良県橿原市内膳町5丁目5番9号
TEL 0744-22-6281
FAX 0744-24-4587

奈良県電器商業組合

奈良県 **ラジオ** 商工業協同組合
電 器

理事長 巽 幸 雄

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町355-1
TEL 0743-64-0831
FAX 0743-64-3267

住む人の心にしみる木の香り 桜井木材協同組合

理事長 岩本 亨

〒633-0062 奈良県桜井市栗殿350
TEL(0744)**42-3535**
FAX(0744)**43-2552**
<http://www.sakurai-mokkyo.or.jp/>

東向北商店街振興組合

理事長 野崎 尚利

〒630-8214 奈良県奈良市東向北町25
TEL 0742-23-1343
FAX 0742-27-3760

北和木材協同組合

理事長 田村 喬

〒639-1112 大和郡山市白土町78番地の1
TEL 0743-56-2881
FAX 0743-56-2362

奈良県保護具協同組合

代表理事 阪本 哲也

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町大字寺戸字寺代592番地1
TEL 0745-56-5777
TEL 0745-56-5778

謹賀新年

奈良県薬業協同組合連合会

理事長 佐藤 進

〒634-0063 奈良県橿原市久米町926番地
TEL 0744-22-2029
FAX 0744-22-8412

一般社団法人 奈良県中小企業診断士会

会長 渡辺 淳

〒630-8217 奈良市橋本町3-1
きらっ都奈良302号
TEL 0742-20-6688
FAX 0742-20-6788

パソコンスクール 人材紹介 人材派遣 OALーム ビギン桜井

代表 浅田 錦治

〒633-0091 奈良県桜井市桜井241番地の1
TEL 0744-42-0300
FAX 0744-46-5131

税理士事務所 SASGA

公認会計士 隅田 高司
税理士

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町346番地の6
パリエド21ビル1階
TEL 0744-24-4470 (代)
FAX 0744-25-4480

株式会社戸田精機

代表取締役 戸田 征秀

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1566番2
TEL 0743-79-0927
FAX 0743-79-0991

株式会社食遊館

代表取締役 福井 一成

〒632-0097 奈良県天理市中町457番地2
TEL 0743-68-3155
FAX 0743-68-3156

大和化学工業株式会社

代表取締役社長 東田 誠次

〒635-0814 奈良県北葛城郡広陵町南郷986-1
TEL 0745-54-5121
FAX 0745-54-5539

株式会社ダイワマネジメント

代表取締役 平井 克典

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町7番37号
TEL 0745-23-1076
FAX 0745-23-1549

謹賀新年

株式会社 奈良事務機

代表取締役 木田 光昭

〒630-8451 奈良市北之庄町736番地の1
TEL 0742-61-0721
FAX 0742-61-1813

マーケティングリサーチ&プランニング

株式会社 ティーエス

市場調査 計画策定 事業開発

〒541-0054 大阪市中央区南本町4丁目5番7号
東亜ビル8F



TEL:06-4963-2831(代) FAX:06-4963-2830

URL: <http://ts-mr.co.jp/>



BLUE ORCHID CONSULTING CO., LTD.

代表取締役 渡辺 淳

株式会社 ブルーオーキッドコンサルティング

〒630-8253 奈良市内侍原町6番地の1 奈良県林業会館24号室
TEL.0742-81-8120 FAX.0742-81-8130
URL: <http://www.blueorchid.co.jp>

OA 機器の総合商社

サイバーセキュリティ デジタル化
クラウドサービス テレワーク等



本 社
〒635-0001 大和高田市大字松塚 755 番地 1 TEL 0745-23-7000 / FAX 0745-23-7300
奈良支店
〒630-8141 奈良市南宮崎町 3 丁目 1528-6 奈良OAビル 3F TEL 0742-50-1801 / FAX 0742-50-1804
三重西部支店
〒518-0627 三重県名張市桔梗が丘 7 番町 3 街区 41 番 TEL 0595-44-6666 / FAX 0595-44-6667

<https://naraoa.co.jp/>

オフィスのことなら!!

西村博史会計事務所

税理士 西村 博史

〒630-8236 奈良市下三条町10-1
末廣ビル5階
TEL 0742-20-1080
FAX 0742-20-1088

ホテル日航奈良

総支配人 真柳 宏二

〒630-8122 奈良市三条本町8-1
TEL 0742-35-8831
FAX 0742-35-6868
www.nikkonara.jp



謹賀新年

奈良県貨物運送事業協同組合

代表理事	森	本	禎	男
副理事長	廣	瀬	久	雄
〃	塚	本	哲	夫
〃	牧	野	論	賀子

〒632-0063 奈良県天理市西長柄町186-1
TEL 0743-67-7700 FAX 0743-67-3311

協同組合わかくさハイウエーセンター ETCコーポレートカード取扱所

理事長 貴田 禎彦

〒637-0004 奈良県五條市今井4丁目3-16
TEL 0747-24-4545 FAX 0747-25-4883
E-mail : jimukyoku@wakakusa-h.or.jp

奈良県神農商業協同組合



理事長 杉田 信雄

〒634-0007 奈良県橿原市葛本町322-5
TEL & FAX 0744-29-3988



奈良県葬祭業協同組合

事務局 奈良県大和高田市三和町5-37 (株)有宏社内 TEL (0745) 22-8755

奈良県葬祭業協同組合は、経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)に加盟しています。全葬連は、ご遺族の「こころ」をかたちにする信頼できる葬儀社の全国ネットワークです。

加盟葬儀社 (株)公益社(奈良) / (有)青光社 / オフィスシオン
セレミューズ(株) / 大協(株) / (株)ひかり / (株)メモワージュ
泉屋(株) / (株)有宏社 / (有)花富 / (有)竹田花香社
(株)平成公益社 / (株)南都公益社 / 天葬祭 / (有)五条公益社
セシモニーホール久保 / (株)大西花香社

詳しくはHPにて



順不同

謹賀新年

一般社団法人奈良県部落解放企業連合会

会長 川口正志
理事長 竹中洋幸

〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1 (きれんセンター1F)
TEL 0744-23-3535 FAX 0744-25-7086

経営と暮らしのアドバイザー

奈良県中小企業連合会

会長 川口正志

橿原事務所 〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1(きれんセンター2F)
TEL 0744-23-7346 FAX 0744-29-2851
御所事務所 〒639-2244 御所市柏原273 TEL 0745-62-0123 FAX 0745-62-5511
奈良事務所 〒630-8113 奈良市法蓮町432-1 TEL 0742-34-7007 FAX 0742-33-8154

奈良県中小企業青年中央会

会長 今西幸造

〒630-8213 奈良市登大路町38番地の1
TEL 0742-22-3200 FAX 0742-26-0125

【事業内容】

- ◆行政機関からの受託事業 ◆就職支援対策(大学生等、既卒者)
- ◆社員研修(新入社員研修、入社後の定着研修) ◆メンタルヘルス対策及びメンタルヘルス相談
- ◆セクハラ・パワハラ対策 ◆ストレスチェック対策 ◆在宅ワーク支援 ◆女性の活躍推進支援



NPO法人 キャリア・サポートみらい

理事長 永井英二 (関西大学校友会会員)

〒630-8247 奈良市油阪町1-61 奥田ビル4階
電話: 0742-24-3001 FAX: 0742-24-3002 <http://www.cs-mirai.org/>

謹賀新年

税理士法人やまと税務会計

代表社員 税理士 藤原 靖雄

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 奈良県センイ会館2階8号室
TEL 0745-52-7810 FAX 0745-52-7822

鍛冶屋の伝統を継承する鍛造技術

世界で愛用される HIT の工具

東邦工機株式会社

ヒット商事株式会社

代表取締役社長 川上 喜八郎

〒639-1042 奈良県大和郡山市小泉町 2500 番地
東邦工機株式会社 TEL 0743-52-4172 FAX 0743-55-0389
ヒット商事株式会社 TEL 0743-51-2555 FAX 0743-51-2558

奈良県繊維工業協同組合連合会

理事長 中川 義嗣

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 センイ会館2階
TEL 0745-22-5000 FAX 0745-52-7788

奈良県靴下工業協同組合

理事長 堀田 和彦

奈良県ニット協同組合

理事長 中川 義嗣

奈良県織物工業協同組合

理事長 丸山 欽也

奈良県布帛製品工業協同組合

理事長 稲田 昌久

奈良県染色工業協同組合

理事長 米田 育弘

謹賀新年

謹賀新年

旧年中のご厚情に心よりお礼申し上げます

本年もより一層のご愛顧の程お願い申し上げます

令和5年 元旦

奈良県広域生コンクリート協同組合

理事長 船尾 好平

〒632-0032奈良県天理市杣之内町391番地3

TEL 0743-69-6668 fax 0743-69-6651

<http://nara-namakyo.or.jp>

組合員名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
株式会社 ウエヒラ	634-0072	橿原市醍醐町338番地の1	0744-24-3071	0744-22-3217
株式会社 関 鉄	639-2126	葛城市南花内252番地の1	0745-69-3567	0745-69-7540
木津生コンクリート工業 株式会社	630-8113	奈良市法蓮町962番地19	0774-86-2328	0774-86-2832
有限会社 コーシンコーポレーション	635-0816	北葛城郡広陵町大字中268番1	0745-57-3901	0745-57-3301
五條生コン 株式会社	637-0002	五條市三在町1421	0747-24-2525	0747-24-4910
御所生コンクリート 株式会社	639-2244	御所市柏原1426	0745-65-0221	0745-65-0223
さくら生コン 株式会社	630-2223	山辺郡山添村三ヶ谷シヨト1320-2	0743-87-0390	0743-87-0539
株式会社 サンコーレミテック	639-3324	吉野郡吉野町大字香東5番地	0746-35-9035	0746-35-9036
奈良生駒生コン 株式会社	630-0135	生駒市南田原町783番地	0743-78-1710	0743-78-2236
奈良レミコン 株式会社	639-1039	大和郡山市椎木町311番地の4	0743-56-3121	0743-56-3123
株式会社 フジ建生コンクリート	633-2113	宇陀市大字陀下竹190-1	0745-83-3378	0745-83-1288
株式会社 吉田生コンクリート	630-8422	奈良市横井7丁目509番地の3	0742-62-3618	0742-62-3619
株式会社 吉田建材生コン	639-3441	吉野郡吉野町大字南大野516-2	0746-36-6732	0746-36-6223

賛助会員名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
株式会社 今 西 組	637-1103	吉野郡十津川村大字上野地362-2	0746-68-0331	0746-68-0333
有限会社 山水生コン	648-0402	和歌山県伊都郡高野町東富貴713	0736-53-2244	0736-53-2332
株式会社 大 紀	638-0041	吉野郡下市町大字下市2018	0747-52-7888	0747-52-7885
天 川 コ ン ス ト	638-0315	吉野郡天川村沢原48-1	0747-63-0254	0747-63-0406
株式会社 中谷工業	639-3701	吉野郡上北山村大字啞河合377-1	0746-83-0075	0746-83-0211

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BEST PARTNER



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's
Plan

奈良県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱^{*}となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも**割安な保険料**でご契約いただけます。

* 団体扱とは、奈良県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



Taiju Select
大樹 **セレクト**

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8253 奈良市内侍原町8 TEL:0742-22-6730

<https://www.taiju-life.co.jp/>

奈良県信用保証協会の LINE公式アカウント



奈良県信用保証協会の公式LINEでは
お客様に役立つ情報を配信しております！！

専門家派遣
「育み」

ホームページ

女性創業支援

四季報の紹介

たくさんの情報をお届けしています！
ぜひ、**友だち登録**してくださいね！！

創業塾

制度情報



友だち登録の方法

★QRコードで登録

1. LINEアプリ起動
2. 友だち追加
3. QRコード
4. QRコードを読み込み、登録



奈良県信用保証協会
マスコットキャラクター
「ほしよまる」

★ID検索で登録

1. LINEアプリ起動
2. 友だち追加
3. ID検索
4. 「@cgc-nara」で検索し登録

【お問合せ先】



企画課 ☎0742-33-0548

【ホームページ】 <https://www.nara-cgc.or.jp>